

第2回 第4期中海自然再生協議会議事録

日時 平成25年9月28日(土) 14:00～16:00

場所 鳥取県西部総合事務所(米子)

第2回協議会に先だって、13:00～14:00までは環境省自然環境局自然環境計画課 係長 正野俊晃氏による公開講演会「自然再生事業 ～子どもに残す豊かな自然環境～」が行われた。自然再生推進法の仕組みについて簡単に説明したうえで、企業や地域との連携を上手く行うことにより自然再生事業を円滑に進めている事例、次世代の子どもに豊かな自然環境を残す自然再生事業の果たす役割、自然再生事業における課題や今後検討していくべき内容についての紹介がなされた。

次いで、協議会では中尾議長の司会のもとに、以下のように行われた。

1) 議事

協議会規則および運営細則の改訂について

あらかじめ配付されていた改訂案について事務局から説明がなされ、討議の上で原案通り承認された。

2) 平成25年度環境省地域生物多様性保全活動支援実証事業『中海自然再生』実施計画(1. アマモ場の保全再生、2. 海藻類の回収及びその利用、3. 砂浜の保全・再生事業、4. 浚渫窪地の環境修復)について

報告事項であった上記の4つの計画について、国井事務局長が全体について報告を行い、次いで各事業の担当者から進行状況についての報告を受け、各事業の進行状況が了承された。

3) 今後の中海自然再生実施計画(上記の4つ以外)策定に向けた自由討議

配付資料(中海自然再生事業実機計画第1期実施計画の4つの事業以外に協議会で承認されたその他取り組みは6つあったことが事務局から説明され、それらについて今後(第2期計画)取り組むかどうか問われたが、具体的な提案はこれまでにないことが報告された。また、この協議会でも提案などの意見はなされなかった。

報告

1) 平成24年度環境省地域生物多様性保全活動支援実証事業『中海自然再生』(1. アマモ場の保全再生、2. 海藻類の回収及びその利用、3. 砂浜の保全・再生事業、4. 浚渫窪地の環境修復)について

議事のなかで、4つの事業についての説明が各担当者によってなされた。また、柏原良彦委員(国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所)から国交省による中海での浅場造成事業についての説明がなされ、ついで、島根県NPO推進室の近藤室長からしまね社会貢献基金の寄付金制度についての話題提供がなされた。

(以上)